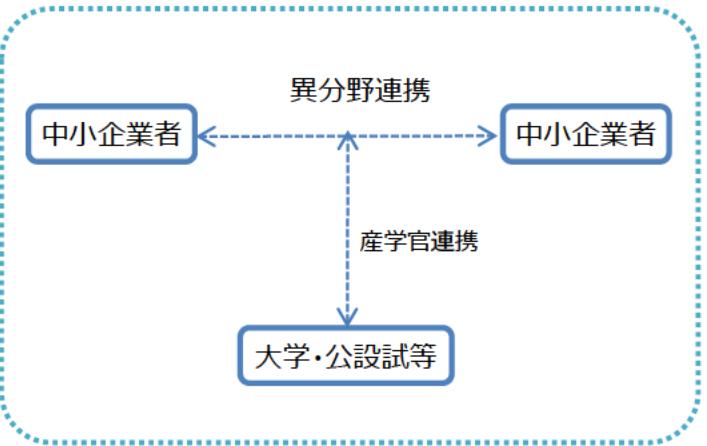
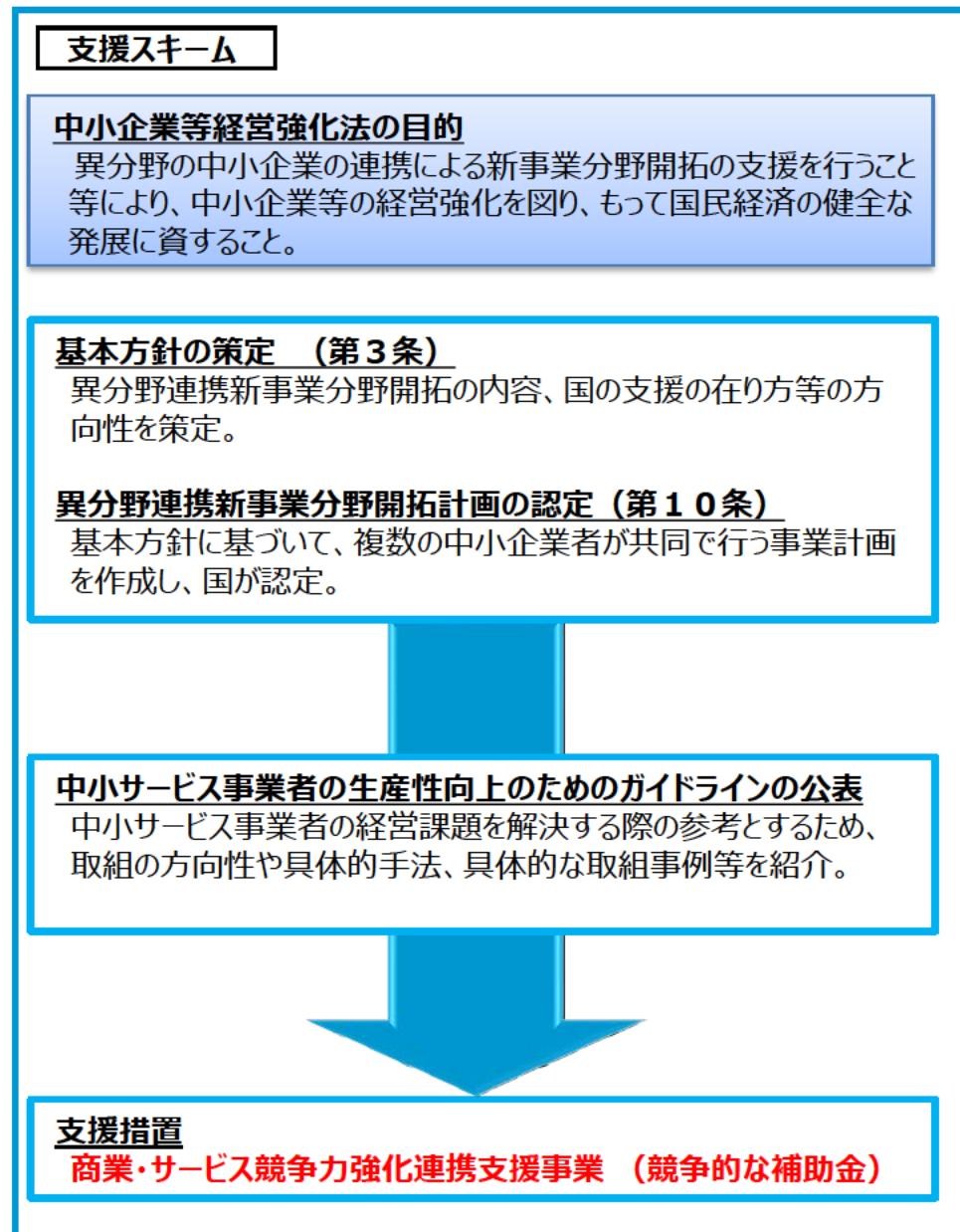


商業・サービス競争力強化連携支援事業

参考資料3

平成30年度予算額：15.6億円

対象事業	異なる業種の中小企業間の連携及び産学官の連携により取り組むサービスモデル開発に対する支援
	
事業期間	2年
補助上限	<ul style="list-style-type: none">○初年度 3,000万円○2年度目 初年度の交付決定額
補助率	1/2以内（※） ※IoT、AI等の先端技術活用の場合は2/3
申請窓口	地方経済産業局
採択日	平成30年6月8日
申請件数／採択件数	申請件数：73件 採択件数：37件



株式会社Wash-Plus

IoTを活用した「スマートランドリー」サービスの事業化

- 利用者の持つスマートフォンをコインランドリー機器の操作端末として活用することで、コストに利用者の利便性や安全安心に繋がるランドリーサービスが提供可能に。
- また、店舗オーナーに対しては、利用者のスマートフォン活用が顧客管理を容易にし、コインランドリー店舗・機器のIoT化と併せて、店舗運営の効率化や詳細な顧客分析を可能とする。ここで得た各店舗のビッグデータを、店舗経営のマーケティングや商圈分析や出展戦略へのコンサルタントなどにも応用する。

連携体

(株)wash-plus

- ・コインランドリー店舗の企画運営
- ・アプリの仕様企画・設計

(株)山本製作所

コインランドリー機器開発・製造

(株)パーク

アプリケーションソフト開発

明海大学

利用者へのおもてなしの概念を各種機能の操作、表示系に導入

背景・問題

ユーザー「操作の複雑化」、店舗オーナー「機器の高コスト化、収益悪化」などが課題
→ユーザーと店舗オーナーの両面の改善には、スマートフォンアプリと連携したIoT化が最適

見込まれる成果（新しい価値）

ユーザーの利便性向上

- ・自宅で空き状況チェック
- ・洗濯モード設定
- ・終了時刻通知
- ・クレジット決裁（コイン不要）
- ・盗難防止
- ・プライバシーガード



- ・ビッグデータ解析に基づくコンサルティング
→ IoTによる店舗経営の効率化と新規需要創出による収益性向上

店舗オーナーの経営効率向上

- ・売上管理
- ・コイン回收回数低減
→現金盗難被害軽減
- ・IoTによる機器トラブルの早期検知

- ・利用者IDによるリピート率
- ・稼働状況管理

株式会社陣屋

旅館業向けリソース交換ネットワークサービスの事業化

- 本事業では旅館同士で過不足が発生するリソース（食材、備品、労働力、顧客）を簡単に交換・相互活用できる交換ネットワークサービスの開発・構築を行う。
- そのシステムを通じ、集中購買の仕組みを自動化して手間なく調達力を強化したり、繁忙期の異なる旅館同士で労働力の融通を図るなど、地方旅館単独では解決できない課題を旅館同士で連携、交換、互助できる仕組みを構築することで、課題解決の一助となり、業界全体の活性化を目指す。

連携体

(株)陣屋
・経営改革モデルの提供
・旅館業経営ノウハウ 等

(株)アデリープランニング
WEBサイト構築
ユーザーインターフェイスの設計・開発

(株)陣屋コネクト
アプリケーションソフト開発

東海大学・長野大学
地域観光学、環境ツーリズム学などの権威によるアドバイス

背景・問題

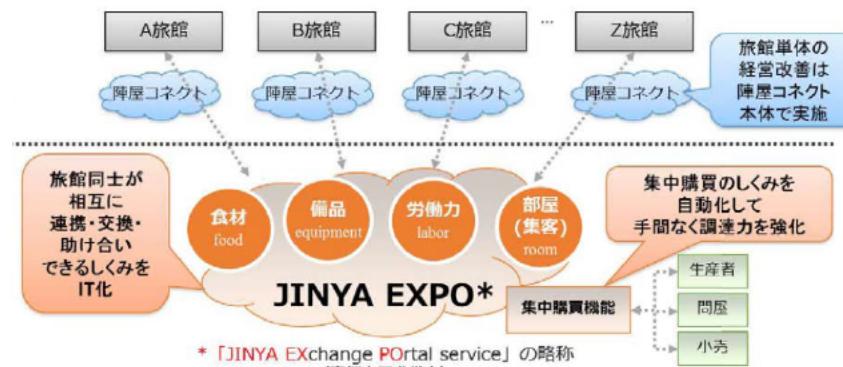
全国の地方旅館では自身の経営力強化、及びインバウンド顧客増加にあたってのサービス品質の向上、生産性向上が課題
→ 旅館施設の枠を越えた「助け合い」の仕組みが求められている

見込まれる成果（新しい価値）

IT化による旅館リソース
「交換・相互活用」の実現

地方旅館のサービス生産性
向上に大きく寄与する

日本各地の地方旅館の
「おもてなし」レベルの向上



* 「JINYA EXchange POrtal service」の略称
(商標出願準備中)